

Reysol Winning Guide

Vitória ヴィトーリア

AFC Champions League 2018
Group E Matchday 3
2018.03.06 TUE

VS 傑志(香港)

VOL.
339



チカラを
ひとつに。
- TEAM AS ONE -

柏から
世界へ



GS突破には勝利がマスト マリノス戦の流れをACLに!

3月2日に行われた明治安田生命J1リーグ第2節では、小泉慶、パク・ジョンスら新たに起用された選手の奮闘もあり、2-0で勝利を収めた。これで公式戦3試合続いている悪い流れを断ち切るとともに、巻き返しを促すきっかけの1勝にしたい。

ACLはグループステージの第3節を迎える。相手は香港の傑志だ。この2戦を振り返ると、傑志は天津権健には0-3、全北現代には0-6と大量失点で連敗をしている。レイソルがグループ

ステージを突破するためには、大谷秀和は「この傑志との2つの試合は確実に取らなければいけない」と言い、連勝はマストだと位置付ける。そのうえで「勝つためには横浜FM戦のようにハードワークをして、身体を張る部分はスタンダードなベースとしてやり続けること」と、チームのやるべきことを強調している。

しかし、そもそもACLに簡単な相手などいない。天津権健戦は、あれだけ圧倒したにもかかわらず、好機を仕留め切れずに最後の最後で

FWアレシャンドレ・パトの一発によって勝点3を取りこぼした。そして傑志には、2010年南アフリカワールドカップ得点王にして2014年から1年半、セレッソ大阪でプレーしたFWディエゴ・フォルランがいる。実力的にはレイソルが押し込む展開が予想されるが、もしまだフィニッシュの精度を欠くようだと天津権健戦の二の舞にならないとも限らない。

第3戦だがグループステージ突破を左右する重要な一戦。リーグ戦勝利の流れを生かせるか。

ハタメグミの お絵かき 日立台

日立台での連戦、マリノス戦の初勝利の勢いそのままに、ACLでも勝ちたい!いや勝ちたいじゃなくて勝たねば、絶対勝つのだー! 柏から世界へ★



食べ尽くせ!! 日立台グルメ

- ①鳥よし (カレーなど) ②ローソン (おにぎりなど) ③ブラウンシュガー (焼きそばなど) ④日京クリエイト (レイソル勝つサンドなど) ⑤ローソン (おにぎりなど) ⑥Labo Café×E-S-A (ブルたま丼など) ⑦ITSブラジリアンバーベキュー (レイソル勝つドッグなど) ⑧ポンベイ×日立台カリーぶ (レイソルカリーなど) ⑨海賊船 (たこ焼きなど) ⑩エフェケバブ (ドネルケバブなど) ⑪ブラウンシュガー (ステーキプレートなど) ⑫日京クリエイト (3/6は休業) ⑬侍 (もつ煮込みなど) ⑭ローソン (おにぎりなど) ⑮ドミニオピザ (ピザ各種など) ⑯D&C (チーズドッグなど)



柏レイソル vs 傑志



【監督】下平 隆宏 Takahiro SHIMOTAIRA

1	GK	桐畠 和繁	Kazushige KIRIHATA
2	DF	鎌田 次郎	Jiro KAMATA
3	DF	ユン ソギョン	YUN Suk-Young
4	DF	中谷 進之介	Shinnosuke NAKATANI
5	DF	中山 雄太	Yuta NAKAYAMA
7	MF	大谷 秀和	Hidekazu OTANI
8	MF	小泉 慶	Kei KOIZUMI
9	FW	クリスティアーノ	CRISTIANO
10	MF	江坂 任	Ataru EASAKA
11	FW	山崎 亮平	Ryohei YAMAZAKI
13	DF	小池 龍太	Ryuta KOIKE
14	FW	伊東 純也	Junya ITO
15	MF	キム ボギョン	KIM Bo-Kyung
16	GK	滝本 晴彦	Haruhiko TAKIMOTO
17	MF	手塚 康平	Kohei TEZUKA
18	FW	瀬川 祐輔	Yusuke SEGAWA
19	MF	中川 寛斗	Hiroto NAKAGAWA
20	FW	ハモン ロペス	RAMON LOPES De Freitas
21	GK	猿田 遥己	Haruki SARUTA
22	DF	パク ジヨンス	PARK Jeongsu
23	GK	中村 航輔	Kosuke NAKAMURA
24	DF	宮本 駿晃	Toshiaki MIYAMOTO
25	MF	田中 陸	Riku TANAKA
26	DF	古賀 太陽	Taiyo KOGA
27	DF	今井 智基	Tomoki IMAI
28	MF	栗澤 優一	Ryoichi KURISAWA
29	DF	中川 創	Sou NAKAGAWA
30	MF	澤 昌克	Masakatsu SAWA
37	MF	細貝 萌	Hajime HOSOGAI
39	DF	亀川 謙史	Masashi KAMEKAWA

※出場停止:なし

Staff

ヘッドコーチ／加藤 望 Nozomu KATO

コーチ／岩瀬 健 Ken IWASE

フィジカルコーチ／松原 直哉 Naoya MATSUBARA

GKコーチ／松本 拓也 Takuya MATSUMOTO

KASHIWA Reysol

予想スターティングメンバー



傑志足球隊

【監督】チュー・チークウォン CHU Chi Kwong Alex

1	GK	ワン・チェンポン	WANG Zhenpeng
2	DF	ナンド	NANDO
3	DF	ダニエル・カンセラ	Daniel Cancela
5	DF	エリオ	HELIOL
7	MF	フェルナンド	FERNANDO
8	FW	アレックス	ALEX
10	MF	ラム・カーワイ	LAM Ka Wai
11	FW	サンドロ	SANDRO
12	DF	ロー・クワンイー	LO Kwan Yee
13	DF	リー・ガイホイ	LI Ngai Hoi
14	FW	ジョルディ	JORDI
15	FW	クリスティアン・クウェシ	Christian Kwezi
17	FW	パウリーニョ	PAULINHO
18	FW	ディエゴ・フルラン	Diego FORLAN
19	MF	ファン・ヤン	HUANG Yang
21	DF	トン・キンマン	TONG Kin Man
23	GK	グオ・ジエンチャオ	GUO Jianqiao
28	FW	チエン・チンルン	CHENG Chin Lung
30	GK	ウォン・ツーホー	WONG Tsz Ho
32	MF	クリスティアン・ヴァドーツ	Krisztian VADOCZ
90	DF	キム・ボンジン	KIM Bongjin

※出場停止:なし



KITCHEE Sports Club

Stop the Key Player

傑志
18FW ディエゴ・フルラン

マンチェスターU、ビジャレアル、アトレチコ・マドリードといった名だたる欧州のビッグクラブで活躍し、ウルグアイ代表としては2010年の南アフリカワールドカップで同国の4位に貢献、得点王にも輝いた。2015年のセレッソ退団後はペニャロール、ムンバイ・シティFCを渡り歩き、今年1月から傑志に加入。香港プレミアリーグでは早くも5得点を叩き出し、38歳になった今でも依然として高い得点力を誇示している。



©J.LEAGUE ※写真は2014年モロッコ大会時代

傑志足球隊

<http://www.kitchee.com/>

傑志は1931年に設立された、香港で最も歴史のあるスポーツクラブの一つ。今大会には香港プレミアリーグ2016/2017のチャンピオンとして参戦している。元ウルグアイ代表のディエゴ・フルラン以外にも多くの帰化選手や外国籍選手を擁し、今期のリーグ戦でもここまで無敗で首位を快走している。

Reysol Goods!

AFC CHAMPIONS LEAGUE 2018

AFC
チャンピオンズリーグ
2018
グループステージ
大会公式プログラム
¥1,000

3月6日より新発売!



※記載されている金額は消費税(8%)込みの金額となります。

※こちらの商品はアソシエイツ会員割引対象外となります。予めご了承ください。

⑤柏熱地帯グッズ売店、メインスタンド2Fコンコース内売店でのお取扱いとなります。
(バックスタンドグッズ売店でのお取扱いはございません)

⑥レイソルオフィシャルオンラインショップ、サッカーショップKAMO柏店でも販売いたします。ゼビオモラージュ柏店、ゼビオ かしわ沼南WOOWCITY店、東急ハンズ柏店ではお取扱いいたしませんのでご注意ください。

——加入から2か月が経ちましたが、レイソル移籍の理由を教えていただけますか？

「新しいチャレンジという意味が一番大きいです。F・マリノスも良いサッカーをしていましたが、レイソルのサッカーが非常に魅力的でプレーしてみたいと感じましたし、他のチームで自分がどれだけできるかを確認したくて移籍に至りました」

——具体的にその魅力とは？

「選手全員がレイソルのサッカーを意識してイメージを共有していますし、同じサッカーをやっていくという姿勢が見て取れました。あとはビルアップをしていくスタイルと、強力な攻撃陣が揃っている点で魅力を感じました。ただ、一番はビルアップの部分です」

——実際に入ってみて、レイソルの選手と一緒にプレーをした感想はいかがですか？

「自分がイメージしていたとおりに、選手個人個人の能力が高いえに、監督がやろうとしているサッカーに対する全員が共通意識を持っている。予想したとおり、良いチームだという印象です」

——韓国人の選手、特にDFは球際の強い選手が多いです。パク・ジョンス選手もそういう部分を持つていいチームだという印象です

——韓国人の選手、特にDFは球際の強い選手が多い

です。パク・ジョンス選手もそういう部分を持つてい

ますが、ビルアップに関してはどのように身につけていたのでしょうか？

「僕は高校までボランチをやっていました。ボランチで

プレーしながら、センターバック(CB)がこういうプレーをしてくれたら助かるということを感じていたの

で、大学に進学して、CBにコンバートされた後には、

高校までボランチをやっていた感じたことをCBとし

てやるようにしています」

——高校と大学のサッカーはバスをつなぐスタイルだったのでしょうか？

「ええ、そういうサッカーはやったことはなかったです。

僕は中学生の頃からバルセロナのサッカーが好きでよく見していました。それを見ながらどうやってボールを動かして、どうプレーをするのかを熱心に見ていました

影響はあると思います。個人練習では、そのイメージを持ちながらいろいろなことを考えてプレーをして、他の選手と比べて自分だけが持っているもの、違いは必要だと思いますし、相手のMFはここにパスを通してたら嫌だなど考えながらやってきたことが、こういうプレースタイルになつたのだと思います」

——パク・ジョンス選手のレイソルでのリーグ戦デ

ビューの相手は、昨季まで在籍していた横浜F・マリ

ノスという因縁がありました。

「試合前からF・マリノスとの対戦ということで自分自身楽しみにしていました。試合中も楽しかったですし、

対戦相手のF・マリノスの選手の特徴をチームメート

に全て伝えたうえで、我々がやろうとしたサッカーができる、結果を出すことができました。非常に良い試合だつたと思います」

——しかしACLでは1敗1分と結果が出ていません。

「結果は2試合とも残念でした。もう少し勝ち点を積み重ねられればよかったです。ただ、まだ試合は残っていますし、勝ちにこだわって、まずはグループリーグ突破を目指します」

——今回の相手は香港の傑志です。どのような印象が

ありますか？

「特に警戒しなければいけないのはフォルラン選手だと思います。フォルラン選手はヨーロッパでも活躍した非常に優れた選手だというのは誰でもわかっています。

ただ、僕の立場からすれば、相手は誰が出てこようともチームの勝利のためにプレーをするだけなので、自分の長所を生かしてチームの勝利に貢献していくたいです」

——天津戦では、最後にモデスト選手、パト選手といいうワールドクラスの一発で勝利を逃しました。あの試合の反省材料を生かさなければいけないでしょうか？

「チームメートからは、昨年も試合を支配していたのに、最後の最後で失点をしてしまって勝点を落としたという話を聞いています。そういう部分は選手同士で話し合い、これから改善しなければいけません。そこを改善することでリーグ戦とACLで良い結果が付いてくるはずです。また、試合終盤で勝っている状況では無理にビルアップをするのではなく、セーフティーブレーすることも大事になってくると思います」

——最後のサポートへのメッセージをお願いします。

「アウェイでの全北戦とホームの天津戦ではたくさん応援ありがとうございます。残念な結果になつてしまつたのは大変申し訳ないです、残りの試合は面白くて

強いサッカーを見せたいと思っています。そのサッカーをするために日々頑張っています。皆さんの応援が僕たちの力になりますので、引き続き熱い応援をお願いします」



22DF PARK Jeongsu パク ジョンス

Reysol Report



勝つにはそれだけの理由がある

「勝」 ちに不思議の勝ちあり、
負けに不思議の負けなし」

プロ野球のヤクルトスワローズや阪神タイガースで監督を務めた野村克也氏が語ったことで有名になったこの言葉は、江戸時代中・後期の大名、肥前国平戸藩の第9代藩主にして、心形刀流の達人だった松浦静山が、剣術書『剣談』に記した一句である。「何の理由もなく負けるわけではなく、負けにはそれなりの理由がある。逆に、勝った場合でも負けにつながる要素があるため、勝ったからといって、それを見過ごしてはならない」

そういう意味が込められているという。

同じように、私個人は勝利にも必ずそれなりの理由があると思っている。

前置きが長くなつたが、ここから本題だ。先週金曜日、レイソルはJ1リーグのホーム開幕戦で横浜F・マリノスを2-0で下し、今季リーグ戦初白星を飾った。前半からF・マリノスにボールを握られる苦しい展開であり、レイソルは自分たちのスタイルではなく、守備の重きを置いて試合に臨んだ。

思えば昨年も一昨年もシーズンの出だしでつ

まづき、その勝てない状況を何とか変えようとたどり着いた先は技術や戦術面はもとより「ハードワークをする」「球際で戦う」というベースとなる部分だった。

そういう意味では、今回のF・マリノス戦も共通点の多い試合だったと思う。得点の形を振り返ると、1点目は相手のクリアボールが小泉慶の足に当たり、そのままゴールへ吸い込まれた。2点目は大谷秀和のシュートを相手DFがクリアしきれず、そのままゴールへと転がったオウンゴールだった。綺麗に崩し切った鮮やかな得点とは違う。

しかしその直前の局面を見ると、伊東純也が猛然としたプレスバックでユン・イルロクからボールを奪い取り、2点目もボールをロストした瞬間にクリスティアーノがミロシュ・デゲネクに寄せたため、相手のクリアミスを誘発させ、それを拾った伊東のドリブルが起点となった。

トラッキングデータによれば、総走行距離はF・マリノスに若干上回られるも、両チームを通じて最高距離を走ったのは小泉の13.164キロ、スプリント回数ではチームトータルでF・マリノスを16回も上回り、個人では伊東が30回、小池が27回、小泉とクリスティアーノが24回と全員が本当に走り、ハードワークの意識を最後まで失わ

なかつた。試合終了のホイッスルが鳴り響いた直後、ピッチの上に選手が倒れ込んだのも納得できる。しかもACLと並行する過密日程をこなしながら、体力的には相当きつかったに違いない。

また、走ること以外でも、球際では全員が果敢なバトルを繰り広げ、相手のシュートに対しては身体を張り、入ってくるクロスボールも鎌田次郎、パク・ジョンス、途中から入った中谷進之介がしっかりと跳ね返し続けた。

これまでのレイソルの哲学の試合とはほど遠い展開だったかもしれない。だが、キム・ボギョンは「一番大事なのは結果。内容はその次」と、あくまで“勝利”を強調した。それには私も賛同したい。大谷も栗澤僚一も、勝つために最も必要なことは「ハードワークすること」「球際で戦うこと」「身体を張ること」と述べ、「そこができるれば戦術は後からついてくるもの」とも話している。F・マリノス戦は、その姿勢を90分に渡って貫いたことが最大の勝因だった。

チームのベースとして、こうした戦い方をスタンダードに。

Profile / 鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、安全で快適な試合観戦環境をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセキュリティーを行っています。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場ゲート付近に掲示してある「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合の雰囲気を盛り上げるよ

うなフェアな応援をお願いいたします。観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」は実現できると考えています。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口や通路、階段に殺到しないようにし、身をかがめる、頭を保護するなど身の安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

KASHIWA Reysol 2018 Game Schedule

明治安田生命Jリーグディビジョン1						
節	日付	時刻	対戦相手	会場	ホーム/アウェイ	結果
1	2月25日(日)	13:00	ベガルタ仙台	ユアスタ	A ●0-1	
2	3月2日(金)	19:30	横浜F・マリノス	三協F柏	H ○2-0	
3	3月10日(土)	15:00	セレッソ大阪	三協F柏	H	
4	3月18日(日)	15:00	ガンバ大阪	吹田S	A	
5	3月30日(金)	19:30	ヴィッセル神戸	三協F柏	H	
6	4月8日(日)	15:00	サンフレッチェ広島	三協F柏	H	
7	4月11日(水)	20:00	サガン鳥栖	ペアスタ	A	
8	4月14日(土)	14:00	北海道コンサドーレ札幌	三協F柏	H	
9	4月22日(日)	16:00	V・ファーレン長崎	トラスタ	A	
10	4月25日(水)	19:00	浦和レッズ	三協F柏	H	
11	4月28日(土)	14:00	清水エスパルス	アイスタ	A	
12	5月2日(水)	19:00	湘南ベルマーレ	BMWス	A	
13	5月5日(土・祝)	14:00	ジュビロ磐田	三協F柏	H	
14	5月12日(土) or 7月25日(水) ^{※1}	15:00	川崎フロンターレ	三協F柏	H	
15	5月20日(日)	14:00	名古屋グランパス	豊田S	A	
16	7月18日(水)	19:00	FC東京	三協F柏	H	
17	7月22日(日)	18:30	鹿島アントラーズ	カシマ	A	
18	7月28日(土)	19:00	ヴィッセル神戸	ノエスタ	A	
19	8月1日(水)	19:30	湘南ベルマーレ	三協F柏	H	
20	8月5日(日)	14:00	北海道コンサドーレ札幌	札幌ド	A	
21	8月11日(土・祝)	19:00	ベガルタ仙台	三協F柏	H	
22	8月15日(水)	19:00	FC東京	味スタ	A	
23	8月19日(日)	19:00	ジュビロ磐田	ヤマハ	A	
24	8月25日(土) ^{※2}	19:00	V・ファーレン長崎	三協F柏	H	
25	9月1日(土) or 9月2日(日)	未定	横浜F・マリノス	日産ス	A	
26	9月15日(土) or 9月16日(日) ^{※3}	未定	清水エスパルス	三協F柏	H	
27	9月22日(土) or 9月23日(日) ^{※4}	未定	サガン鳥栖	三協F柏	H	
28	9月29日(土) or 9月30日(日)	未定	浦和レッズ	埼玉	A	
29	10月6日(土) or 10月7日(日)	未定	サンフレッチェ広島	Eスタ	A	
30	10月19日(金)	未定	名古屋グランパス	三協F柏	H	
31	11月3日(土・祝) or 11月4日(日) ^{※4}	未定	川崎フロンターレ	等々力	A	
32	11月10日(土) ^{※5}	未定	鹿島アントラーズ	三協F柏	H	
33	11月24日(土)	未定	セレッソ大阪	ヤンマー	A	
34	12月1日(土)	未定	ガンバ大阪	三協F柏	H	

*1 両チームもしくはいずれかのチームがAFCチャンピオンズリーグ2018ラウンド16に進出した場合、7月25日(水)に開催。両チームともにAFCチャンピオンズリーグ2018ラウンド16に進出しなかつた場合、5月12日(土)に開催となります。※2 AFCチャンピオンズリーグ2018において柏が準々決勝に進出した場合、開催日が8月24日(金)19:30@三協F柏に変更となる可能性があります。※3 AFCチャンピオンズリーグ2018において柏が準々決勝に進出した場合、開催日が9月14日(金)に変更となる可能性があります。※4 AFCチャンピオンズリーグ2018において出場クラブが決勝に進出した場合、開催日が11月6日(火)もしくは11月7日(水)に変更となる可能性があります。

節	日付	時刻	対戦相手	会場	ホーム/アウェイ	結果
1	2月13日(火)	19:30	全北現代モータース(KOR)	全州	A ●2-3	
2	2月20日(火)	19:30	天津権健(CHN)	日立柏	H △1-1	
3	3月6日(火)	19:30	傑志(HKG)	日立柏	H	
4	3月14日(水)	20:00(現地)	傑志(HKG)	香港	A	
5	4月4日(水)	19:30	全北現代モータース(KOR)	日立柏	H	
6	4月18日(水)	未定	天津権健(CHN)	未定	A	

AFC
チャンピオンズリーグ
2018
グループステージ
グループE